



カテゴリ: 地域活性化

2023年1月23日
第22098号

季節ごとの旬の味覚を全国から空輸でお届けする、 産直アンテナショップ「SORAKARA OTODOKE」を1月25日より運営 ～第1弾は東武百貨店池袋店に出店します～

JALは、さまざまな施設運営サービスを提供する株式会社フジランドと提携し、就航している全国各地より旬の食材を高速鮮度輸送でお届けする、産直アンテナショップ「SORAKARA OTODOKE」の運営を1月25日より開始します。

■概要

JALは、「2021-2025年度 JALグループ中期経営計画 ローリングプラン2022」において、ESG戦略ではサステナブルな人流・商流・物流の創出を掲げています。これまで、各支社を通じた生産者さまとのネットワーク網とJALUXの商社機能を活かし、全国の新鮮な食材や隠れた逸品に、高速鮮度輸送による付加価値を高めた商品を、百貨店での催事や小売店で販売し、地域活性化取り組みとして推進してまいりました。(*1)

今般、イベントにおける飲食・物販ブースや、サービスエリアなど施設運営の管理サービスを提供しているフジランドと提携し、産直アンテナショップ「SORAKARA OTODOKE」を運営します。なお、「SORAKARA OTODOKE」は、今後本提携に限らず、催事場などでJALグループが実施する産直販売のブランドとしても展開してまいります。

(*1)2022年5月19日付プレスリリース第22013号「JALとJALUX、全国の生産地から店頭へ新鮮な食材をお届けする産地直送の取り組みを開始」
<https://press.jal.co.jp/ja/release/202205/006675.html>



■「SORAKARA OTODOKE」の特徴

販売方法	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、<u>季節ごとの旬にこだわった商品</u>を販売します。 来店たびに、季節の息吹を感じながら新たな商品に出会えるよう、<u>旬に合わせてコアコンセプトの期間を設定</u>しながら、商品を入れ替えます。
展開エリア	<ul style="list-style-type: none"> 都内を中心にさまざまなエリアの百貨店やショッピングモールの催事場などで、<u>店舗を数か月ごとに展開し運営</u>します。 <u>店舗の展開エリアが広がることで、さまざまなお客さまへ各地域の魅力</u>をお届けします。
展開商品	<ul style="list-style-type: none"> これまで催事の開催時期の制約で販売できず、地域に留まっていた逸品を<u>通年販売</u>とすることで<u>数多くお届け</u>します。 人気商品は、他の小売店や催事場へも展開し、地域産品の販売をさらに推進します。



■「SORAKARA OTODOKE」第1弾詳細

場所 : 東武百貨店池袋店 プラザ館地下2階

期間 : 2023年1月25日(火)~2月末

初回のコアコンセプトは、「冬のスイーツ」です。北海道から九州沖縄まで全国12の道県から、40種類を超える冬ならではの旬のスイーツや地域の逸品が集います。なお、2月中旬からのコアコンセプトは「全国鍋の陣」として、寒い季節にぴったりの鍋を彩る日本各地の旬の魚介類や野菜を販売予定です。



朝どれ苺「ゆうべに」
(熊本/吉岡農園)



冬の「宮古島メロン」
(沖縄/島の駅みやこ)

※1月末までの取扱い

3月以降の詳細は、確定次第JAL公式Twitterアカウント「JAL'S NOW」にてお知らせします。

参照URL: https://twitter.com/JALs_now?ref_src=twsrc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthor

今後は、高速鮮度輸送を活かした地域産品の他、JALプロデュースのセレクトショップとして、航空機の廃棄部品を活用・制作した商品など、JALオリジナルグッズも商品ラインナップとしてご提供する予定です

JALは、今後も各地産品の販売を通して、生産者の想いをお客さまにお届けしてまいります。



以上